

## 第3回 茨木市総合交通戦略協議会 会議録

### 1 日 時

平成26年1月15日（水）午後3時～4時50分

### 2 場 所

茨木市役所 南館10階大会議室

### 3 出席者

別紙出席者名簿のとおり

### 4 欠席者

越智委員、松江委員

### 5 開催形態

公開（傍聴者4名）

### 6 次第及び議事の内容（概要）

#### （1）開会（柴崎副市長挨拶）

- ・昨年12月の本協議会で各委員から意見をいただいた素案について、事務局で修正を行い、「茨木市総合交通戦略(案)」を作成した。
- ・本日の協議会での意見を踏まえて必要に応じて（案）を修正した後、パブリックコメントを実施し、年度末には「茨木市総合交通戦略」を策定したいと考えており、委員の皆様のご協力をよろしくお願いしたい。

〔事務局より茨木市総合交通戦略（案）について説明〕

#### （2）質疑応答

##### （委員）

- ・88ページの「実施する交通施策の一覧」では交通施策毎の年次スケジュールが記載されているが、本編では、短期、中期の記載となっている。
- ・協議会では施策毎の年次スケジュールまで議論していないため、表現を工夫してほしい。

##### （事務局）

- ・88ページの「実施する交通施策の一覧」は、施策毎のスケジュールを市民に分かりやすくする意図で作成したが、実施年度を確定できない施策もあるため、表現方法を検

討したい。

**(会長)**

- ・年度を削除し、短期、中期で区分しても、概ね施策のスケジュールは理解できるのではないか。施策のスケジュールがわかりにくくならないよう配慮した上で、パブリックコメントを実施してほしい。

**(委員)**

- ・最近の行政計画等では「障害者」の「害」を平仮名で表記する自治体が多い。変更することはできないか。

**(事務局)**

- ・茨木市の行政計画は、漢字で統一することとなっている。

**(会長)**

- ・他の自治体でも平仮名表記を提案したが、自治体で取り決めを行っているため変更できなかった。
- ・本協議会で意見があったことを記録として残したい。

**(委員)**

- ・本計画は、「茨木市総合交通戦略」だが、「●●計画」や「●●ビジョン」といった表記が一般的ではないか。

**(会長)**

- ・本日は副題も検討したいが、まず、必要か、不要かを議論したい。副題をつける場合は、「戦略」とし、副題を分かりやすくすればよい。副題をつけない場合は、「戦略」を他の表現に変更することも考えられる。ただし、国の補助事業で策定する計画であり、「戦略」でなくてもよいかを確認する必要がある。

**(事務局)**

- ・国の「都市・地域総合交通戦略要綱」では、「総合交通戦略の作成を行う」と記載されているため、タイトルは「戦略」と考えている。ただし、前回の協議会での委員からの意見を踏まえ、市民に親しみやすい計画とするため、副題について議論をお願いしている。

**(委員)**

- ・まちの将来像の実現に向けて戦略的な交通施策の推進を目的とし、計画内容が「都市・地域総合交通戦略要綱」に則していれば、タイトルは「戦略」でなくても良い。

**(事務局)**

- ・「計画」や「プラン」といった行政計画は多いが、交通は市の取り組みだけにとどまらず、市民や交通事業者、交通管理者などと連携し、総合的に取り組むものであるためにあえて「戦略」とされていると認識している。

**(委員)**

- ・交通に関連した多くの重要な施策を実施するものであり、総合的な交通のあり方として「戦略」とすることでよいと思う。
- ・現在、「コンパクトシティ」が日本中で言われ、その必要性も高まっていることから、「コンパクトシティ」を副題のキーワードにするのはどうか。

**(委員)**

- ・「茨木市における総合交通ビジョン」というタイトルを考えていたが、「戦略」とし、副題をつける方向で考えてはどうか。

**(会長)**

- ・事務局の意向もあり、タイトルは「茨木市総合交通戦略」とするが、分かりやすい副題をつけることについて、ご意見をいただきたい。

**(委員)**

- ・総合交通戦略で定めた基本理念が分かる副題がよいのではないか。
- ・39 ページに、「将来の交通体系づくりの基本理念」として、「住みやすい・移動しやすいと実感できる交通体系づくり」としているのので、これを基本に副題を考えてはどうか。

**(委員)**

- ・「安全で安心して住めるまち」はどうか。

**(事務局)**

- ・事務局としては「住み続けたい元気なまちを目指して」や「住みやすい・移動しやすいまちを目指して」などの副題を考えていた。
- ・インパクトの強い副題としては、「ムーブいばらき」、「ムーブメントいばらき」なども考えられるが、まちの将来像や基本理念を引用するほうが分かりやすいと思う。

**(委員)**

- ・茨木市は、北摂でも自然豊かで魅力的なまちと言われているため、「魅力のあるまちを目指して」はどうか。

**(委員)**

- ・「人にやさしいまちづくりを目指して」や「思いやりのあるまちづくりを目指して」はどうか。

**(会長)**

- ・パブリックコメント時には、副題についても市民からの意見を聴くのか。

**(事務局)**

- ・パブリックコメントの目的は、計画内容の妥当性や補足が必要な点を市民に聴くことであり、副題はパブリックコメントの本来の目的ではないと考えている。

**(委員)**

- ・「都市・地域総合交通戦略要綱」の目的には、「交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図る」と記載されているため、交通とまちづくりといった要素が入る言葉がよいのではないかと。

**(副会長)**

- ・「将来の交通体系づくりの基本理念」を基本に副題を議論するほうがよい。
- ・インパクトの強い言葉をこの場で考えることは難しいため、次回協議会で議論すればよいのではないかと。

**(会長)**

- ・これまで、副題の案として「安心」、「安全」、「歩いて」、「コンパクト」、「まちづくり」、「交通」などの意見が出たが、交通とまちづくりが一体となり、総合交通戦略を推進する必要があるため、39ページの「将来の交通体系づくりの基本理念」から「住みやすい・移動しやすいまちを目指して」を仮副題とし、パブリックコメントで市民の意見を聴いたうえで、次回の協議会で正式に決定することとしたい。
- ・他に気づいた点があれば発言いただきたい。

**(副会長)**

- ・88ページの「実施する交通施策の一覧」、施策7-1「地域住民との協働による、利用しやすい運行方法の検討」の実施主体には「市民」が記載されているが、本文の56ページでは「市民」が記載されていないため、統一する必要がある。
- ・64ページの「万博公園南側エリアでの開発への対応」の実施主体は、開発事業者となっているため、本協議会に参加していない開発事業者にもパブリックコメントとは別に意見を聴いたほうがよいのではないかと。

**(事務局)**

- ・ 88 ページの施策 7-1 の実施主体については、「市民」を削除する。
- ・ 万博公園南側エリアの開発については、開発事業者をはじめとする、関係者間の連携を図る連絡会に本市も参加しており、開発に向けた調整を進めている状況である。

**(委員)**

- ・ 51 ページの「安全で快適な自転車利用環境の創出」では、国土交通省と警察庁が策定した「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」を参考に自転車ネットワーク路線を選定すると記載されている。具体的内容は特に記載されていないが、整備を行う路線は、市民を含めた様々な意見を聴きながら検討し、取り組むと理解している。88 ページの表には PDCA サイクルのことが記載されていないが、(仮称)自転車利用環境整備計画に基づいて対策を実施し、一定の段階で進捗状況の確認を行い、必要に応じて、整備計画を修正して実施するという認識でよいのか。

**(事務局)**

- ・ (仮称)自転車利用環境整備計画は、市民を含め様々な方の意見を聴きながら策定する予定だが、一定の段階で進捗状況を確認し、必要に応じて計画を見直すこととしている。

**(委員)**

- ・ 91 ページの「評価指標の設定」は、目標値の考え方を記載したほうがよいのではないかと。

**(会長)**

- ・ 目標値の設定は、統計データ等から定めた 10 年後の予測値や目標として定めた数値であるため、可能な範囲で説明したほうが分かりやすい。

**(副会長)**

- ・ 評価指標は交通に関係した項目のみのため、まちづくりに関係した評価指標として人口の増減なども設定してはどうか。

**(会長)**

- ・ 評価指標の設定項目は、できる限り市の財政負担が少なく容易に入手可能な評価指標の項目を設定することが望ましいと考えている。そのため人口増減は、まちの魅力を測る視点として記載してもよいのではないかと。

**(事務局)**

- ・まちづくりに関係した人口増減などの評価指標は、交通に関する要因だけではなく他の要因による影響も大きいと考えられることから、現在策定中の（仮称）第5次総合計画の評価指標で検討したい。

**(委員)**

- ・19ページの「茨木市のまちの将来像」中の「新たに住む人を引きつけ」が分かりにくい。

**(会長)**

- ・事務局は、本日の意見を踏まえ、パブリックコメントに向けた手続きを進めてほしい。
- ・副題については、「住みやすい・移動しやすいまちを目指して」としてパブリックコメントを実施するが、仮副題であり変更の可能性がある旨の注釈を加え、次回の協議会で正式に副題を決定したい。

**(3) 次回の開催日程等**

**(事務局)**

- ・1月31日（金）から2月27日（木）までパブリックコメントを実施予定
- ・平成25年度 第4回協議会を3月20日（木）午後3時から開催予定

第3回 茨木市総合交通戦略協議会 出席者名簿

(敬称略)

【委員】

- 塚口 博司 (立命館大学工学部都市システム工学科 教授) : 会長  
猪井 博登 (大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 助教) : 副会長  
林 高 (市民)  
上村 智子 (市民)  
平野 剛 (西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部京都支社 地域共生室長)  
庄 健介 (阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部 部長)  
(代理: 八畠 敦 都市交通計画部 課長)  
池田 清一 (大阪高速鉄道株式会社運輸部 次長)  
河崎 浩一 (阪急バス株式会社 取締役自動車事業部長)  
西村 昌之 (近鉄バス株式会社 専務取締役営業部長)  
(代理: 田上 一則 営業部乗合営業課課長代理)  
北西 進太郎 (京阪バス株式会社 取締役企画部長)  
迫田 謙典 (一般社団法人大阪タクシー協会 副会長)  
大浦 毅 (茨木市身体障害者福祉協会 会長)  
藤本 典昭 (NPO 自転車活用推進研究会)  
田中 克己 (国土交通省近畿地方整備局建政部都市整備課 課長補佐)  
辻脇 崇 (国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所 地域調整課長)  
田中 秀人 (国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局総務企画部門 首席運輸企画専門官)  
(代理: 野村 知功 運輸企画専門官)  
藤本 和往 (国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局輸送部門 首席運輸企画専門官)  
小林 保 (大阪府茨木土木事務所 参事兼維持管理課長)  
田中 直人 (大阪府茨木警察署交通課長 警部)  
(代理: 泉谷 直紀 交通課交通規制係警部補)

【市(事務局)】

- 柴崎 啓二 (副市長)  
大塚 康央 (都市整備部長)  
野口 正博 (建設部長)  
岸田 茂樹 (都市整備部次長)  
田邊 武志 (都市政策課長)  
藤田 憲文 (道路交通課参事)  
砂金 隆浩 (道路交通課係長)  
村山 雅俊 (都市政策課係長)